

## 令和4年度研修一覧表 (11月)

研修名	開催日	時間	建築士会 CPD	対象者	目的	研修科目及び主な内容	受講料 (円)	講師
電気・機械設備の品質管理	11月1日	10:00 ～16:00 (5時間)	○	中級 上級	電気・機械設備工事に関する品質管理のポイントや留意点等を解説し、技術の向上を図る。	・品質管理の計画について ・各設備工事での留意点について ・品質管理上の不適切事例 ・品質管理トピック	5,000	株式会社戸田建設 建築工事統轄部 設備部設備工事2課 鈴木 啓太郎
工事施工中の環境配慮	11月15日	10:00 ～16:00 (5時間)	○	初級 中級	環境に関する法令や、環境影響評価、動植物への配慮等について理解を深め、環境に配慮した工事施工につなげる。	・環境影響評価に基づく事後調査 ・環境に関する法令と具体的な対応方法 ・動植物への対応方法	5,000	株式会社 長大 環境事業部 中村 亮
受発注者のための品質確保	11月18日	10:00 ～16:00 (5時間)	○	中級 上級	公共事業を実施する上で必要となる知識や注意事項を受発注者間で共有し、共同で公共事業の品質を確保するために配慮すべき事項を学ぶ。	・公共工事の品質確保に関する最近の動向 ・最近の会計検査指摘事項と失敗事例 ・労災事例から学ぶ注意事項 ・成果品の照査等について	5,000	鳥取県県土整備部技術企画課
非住宅木造の接合金物と県産材活用研修	11月21日	14:00 ～16:30 (2.5時間)	○	設計事務所、 プレカット 事業者、 工務店、 行政等	県内の中規模建築物(延面積500m <sup>2</sup> 以下)の木造化を推進するため、接合金物を用いた木造化の手法を学び、鉄骨造から木造への転換を図るとともに、県産材(主にスギ、ヒノキ製材品)の活用を推進することを目的として実施する。	(1)非住宅木造の状況 (2)県産材を使った非住宅の課題 (3)非住宅木造の考え方・検討方法 (4)規制金物を採用した実施例	無料	株式会社タツミ 関西営業所 吉藤 錦吾
【新規】ドローン計測安全管理	11月24日	13:30 ～16:30 (3時間)	○	初級 中級	各種調査・測量においてドローンを活用する際の安全管理や法令上の留意点を解説する。	関連法令(航空法等)について 飛行計画書作成時の留意点 ドローン安全管理 ドローン活用事例	3,300	日本マルチメディア・イクイップメント(株) (株)快適空間FC
労働安全	11月30日	10:00 ～16:00 (5時間)	○	全員	建設現場のヒューマンエラー災害を防ぐための対策や、重機事故、斜面調査時の安全管理等について学び、建設現場での労働災害の減少につなげる。	・労働安全を考える ・現場と人間を知り、 ヒューマンエラー災害に立ち向かう ・重機事故を防ぐための安全管理 ・斜面調査時の安全管理 ・土石流の2次災害に対する安全監視 ・講師によるディスカッション	5,000	鳥取大学名誉教授 藤村 尚 (独)労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所 新技術安全研究グループ 特任研究員 高木元也 株式会社藤井基礎設計事務所 代表取締役社長 藤井俊逸 技師長 加川 博康

### 受講対象者の目安(経験年数)

新人:5年未満 初級:5～10年 中級:10～20年 上級:20年以上